



つくも山 第197号  
令和元年12月3日  
士別神社社務所  
〒095-0008  
北海道士別市九十九山  
☎23-2243・FAX22-2553

士別神社ホームページ

検索

# 120周年式年臨時大祭

## 10月12日 壮巖賑々しく





◀花崗岩で玉垣建立  
(木製玉垣腐蝕による)

# 120周年大祭

▶修復・甦った社殿



ご創祀120周年奉賛会Ⅱ千葉道夫会長は、奉祝号記載の通り社殿境内整備他計画事業を完遂、10月12日臨時式年大祭を挙行了しました。神社本庁献幣使として旭川神社宮司芦原高穂理事北海道神社庁長と随員神社庁大西啓文録事が参向宮司名譽宮司禰宜と共に衣冠著装風連濱田啓史・和寒吉田隆宏・鷹栖五十嵐徹子各神社宮司が助勤奉仕。浦安奉納会高島佑介君と諸戸里奈さん小学生が唐櫃奉昇し参進社殿前で記念撮影。上川雅楽会狩野貴美雄美瑛・鎌田真滋沼田両神社宮司と北海道護国神社鎌田友樹・東川神社曾根景子両権禰宜が奏樂奉仕、大祭が進められました。雅楽の調べのなか開扉の儀・供饌・祝詞奏上、本庁幣献幣、奉賛会献幣、献幣使祭詞奏上の後、生演奏のもと舞楽君ヶ代舞が、浦安奉納会の北村加世子。猪狩遥・斉藤杏奈・三木晶葉さんにより奉納されました。君ヶ代舞は昭和45年増子清子氏指導により例祭宵宮祭に舞われてきましたが、生演奏は今回初めて。君ヶ代舞奉納は上川管内で当神社のみです。玉串拝礼と続き厳粛のうちに祭儀は終了。引続き参集殿で記念式典。鈴木隆夫副会長の司会で大野裕一郎副会長が開会の辞、国歌斉唱、物故者へ黙祷。千葉道夫奉賛会長式辞、松下義春専務理事が事業報告、特別顕彰名誉会員と特別顕彰会員に

芦原庁長から神社庁感謝状、特別名誉会員・特別有功会員・名誉会員には千葉道夫奉賛会長から感謝状が贈呈されました。名誉総代牧野勇司士別市長、北海道神社庁芦原高穂庁長、名誉顧問松ヶ平哲幸市議会議長の祝辞、阿達勇副会長が祝電祝文を披露、佐藤元保宮司が謝辞を述べ、大野裕一郎副会長の閉会の辞で式典を終えました。

次いで祝賀会、奉賛会長代行小林一男総代会長の開会のことばに続き、威勢良く鏡開き、鈴木勉副会長が士別商工会議所会頭の立場で乾盃の音頭で祝宴となり、副会長榎本實男北ひびき農協代表理事専務の萬歳三唱に合せ、令和二大典神社御創祀120周年記念祝賀会はお開きとなりました。多くの皆様から初穂料献酒御祝を賜り、篤志奉賛ご協力に併せて厚く御礼申し上げます。



## ▲弓道大会 (射礼)

少年①小鹿鉄平/天塩高②加藤誠士/天塩高③佐々木瑠威/紋別高2段以下①辻川貴裕/旭川②川村朱音/士別③吉越優来/士別3・4段①中西和典/旭川②梅田淳二/士別③竹内良太/士別5段以上①佐野正明/札幌②北野聖治/赤平③早見純二/稚内 最高の中賞中西和典/旭川



41回太幹杯弓道大会

「祭り人令和へ継がれ二〇年」 記念例大祭は7月14・15・16日、織戸俊二委員長はじめ役員専心奉仕、晴天、大賑わいでした。殊に奉祝号写真の通り姉妹都市豪州高校生を含め内地からも新神興20周年を記念に百余名参加、交通規制の大通りを担ぎ、表参道階段を含め宮入り二俵の餅まきも行われました。

晴天・大賑わいの120周年士別まつり

## 第47回お祭り写真コンテスト

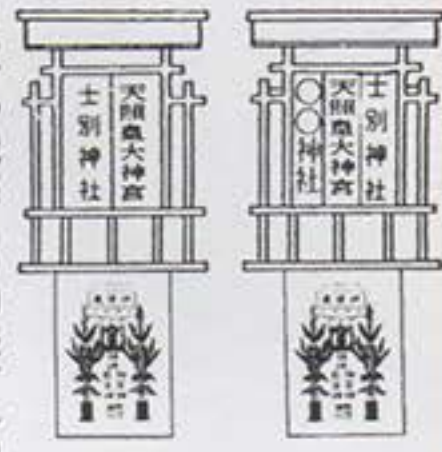
金賞 お稚児さん 中津川邦夫様  
銀賞 ゴールベ市の少年 佐藤正敏様  
銅賞 福しし顔 栗野 薫様  
入選 勝負あり 穴戸俊夫様  
入選 将来は 中山一之様  
佳作 笙を奏てる少女 渡辺 修様  
特別奉納29枚展示 加藤幸男様  
同 歩行者天国9枚 奥水信広様

## 九十九山から...

◆織戸俊二・榮子夫妻は祭典委員長奉仕記念に、朱傘3本、色のぼり一對、幣帛麻を奉献されました。◆例祭に際し株式会社田中工業・九十九大学自治会・宮下自治会・宮下さくら会は清掃草取り奉仕。◆相原満氏・瓜生和幸氏・佐藤実氏・斉藤和子氏・金井恵美子氏他ご奉納を賜り感謝申し上げます。

# 新しいおふだをまつってお正月を

もの皆あらたまるる新年を迎える前に、しめなわを新しくし、神棚をお掃除して、新しいおふだをお祀りしましょう。神棚には、天照皇大神宮と、土別神社の2体を合せおまつりするの正しい祀り方です。



生活や職業上の神様、各神社の御神札も合せお祀りしてよろしいです。  
 歳徳様（としがみさま）は 正月、神棚や床間など清浄

な所に張ってお祀りします。古いおふだがいっぱいになりましたら神社へお持ち下さればお納めいたします。喪のあった場合も、新しいおふだはお受けし、鏡もちなどもお供えします。家庭や職場に中心となる神棚を祀るのは民族の美風です。新家庭や未だお祀りしていない方もぜひお祀りしましょう。神仏を拝み良い手本を示すことで、子供も見習って心豊かに生長します。お正月は家庭教育の大事な機会としても受け継がれてきたのです。

## 初もうで

- ▼31日午後11時30分ー1日午前1時30分
- ▼車両通行禁止 市道士別神社通の東8北1から東8の1まで290m、市道東広通東8北1から東8の1まで260mと東7の1の130m
- ▼一方通行市道桜丘1丁目通の東8の2の120m
- ▼午前1時30分より夕方まで一方通行で境内に入れます
- ▼元旦午前0時、太鼓を打ちます。拝殿のとりは夕方5時まで開いております。
- ▼おみくじ、ハマ矢、絵馬、熊手、各種お守り等は元旦授与所又は社務所へ
- ▼元旦のお祓い、ご祈祷も同様受付奉仕
- ▼つくも太鼓／午前0時より社務所前野外舞台で

## 歳旦祭 元旦午前10時

おさそい合せご参拝ください。

- 下士別二之宮八幡神社では午前11時
- 日本詩吟学院岳風会初吟詠／昼11時拝殿奉納
- 弓道初射会／午後1時境内弓道場
- 空手道武徳会初けいこ／4日午前11時30分
- 紀元祭・天長祭／2月11日午前11時
- 人形供養祭／3月3日3時



1月20日から当日まで受入れ社務所へお持ち下さい。  
 祈年祭Ⅱ五穀豊稔産業発展祈願祭／3月14日(土)11時

▲上の絵馬は高橋哲見氏の揮毫奉納です。

## 斎藤昌淳歌碑建立20年祭・詩歌祭10月28日

120周年奉祝、碑前に松岡岳兆氏が刻歌朗詠し20年祭。引続き参集殿で小林一男総代会長開会の辞、千葉道夫奉賛会長挨拶の後、札幌から和子夫人代理道子様挨拶と献歌、中野北溟氏奉納掛軸の前で一人ずつ自作の歌句を献じ、和やかに懇談、先生を偲びました。



▶士別神社敬神婦人会Ⅱ富居勝子会長では9月30日、日の丸の小旗500本を作成、全国敬神連合会に送付。平成19・26年に続き3回目。ガラスふき清掃も奉仕しました。

- ◆九十九山を守る会Ⅱ川副春夫会長は10月20日野鼠防除冬囲い作業をご奉仕されました。
- ◆全道本年度神社関係者大会は6月25日浦河町で開催士別から20人参加浦河神社を正式参拝しました。
- ◆塩崎健治総代Ⅱ神社庁長勤続表彰
- ◆上川管内神社関係者大会は10月24日比布町で開催当社から18人参加120周年で整備の比布神社参拝。
- ◆渡辺孝総代Ⅱ庁上川支部長表彰
- ◆川副春夫氏Ⅱ同(守る会会長)
- ◆西條正則氏Ⅱ同(守る会役員)
- ◆高橋哲見氏Ⅱ同(篤信功労)
- ◆本年度全道敬神婦人会5月12日 鈴木あや子氏Ⅱ全道敬神連表彰

厄年の厄を祓ってお役目の良い年に...

# 厄はらい 心身安全 祈願祭

すがすがしい新春の神前で健康と繁栄を祈願しましょう

日時 1月3日(金) 午前10時より1回

1月12日(日) 午前10時より1回

1月13日(祝) 午前10時より1回

※社務所で受付。時刻20分前迄においで下さい。

祈願料 四、〇〇〇円以上のお志

当日社務所受付へ。祈願の後、厄除神符・お守り・ご神饌・厄除け箸・縁起ふきん等を授与します。

※他の期日または出張奉仕希望の方は社務所へご連絡下さい。

性別	数え年	生れ年エト	該当
女	18	平成15年ひつじ	前厄
	19	平成14年 うま	本厄
	20	平成13年 み	後厄
男	24	平成9年 うし	前厄
	25	平成8年 ね	本厄
	26	平成7年 る	後厄
女	32	昭和64年・平成元年	前厄
	33	昭和63年 たつ	本厄
	34	昭和62年 う	後厄
男女	37	昭和59年 ね	当り年
男	41	昭和55年 さる	前厄
	42	昭和54年 ひつじ	本厄
	43	昭和53年 うま	後厄
男	49	昭和47年 ね	当り年
	61	昭和35年 ね	還暦
	70	昭和26年 う	古稀
女	73	昭和23年 ね	当り年
	77	昭和19年 さる	喜寿
	80	昭和16年 み	傘寿
共	85	昭和11年 ね	当り年
	88	昭和8年 とり	米寿
	90	昭和6年 ひつじ	卒寿
	99	大正11年 いぬ	白寿

令和2庚子年 厄年・祝年 数え年||生まれた年を1才として数える

新年家祓・会社工場安全祈願始業祭・交通安全車両入魂式・機械修祓・地鎮・上棟祭・引越祓・創業開店繁栄祈願・合格祈願・他各種祭事は早めにご依頼を  
 ■神事諸祭事信生活上の種々のご相談は電話またはFAXでお気軽にごぞ

## 士別神社

TEL 23-2243  
 FAX 22-2553



## 節分祭 福まき

### 松納祭||どんとやき

1月15日(水) 午前9時火入式

※12日から受入れます。15・16日の二日間です。

□社務所前で、門松やしめ飾り、古神札などをお持ちの上お焚き上げ下さい(プラスチック類は燃やせません)

夜間の持ち込みは  
 できません!  
 朝9時より  
 夕方4時で終わります

1月12日(日)  
 午後0時30分より



はたちの旅立ち

## 成人祭

はればれと  
 ご参拝を!!

□当日時間までに社務所へ(会費等不要)

□新成人の皆様の前途を祝い、ご活躍を祈願してお守り・お赤飯他をさしあげます。

士別神社

2月3日(月)午後3時30分からの節分祭に続き、4時からカミシモ着用、年男、年女により賑やかに福まき、景品入りの福豆、福餅、福飴など沢山まきます。  
 奉仕年男年女の受付、厄除け招福、諸願成就  
 1月30日迄、神社総代又は社務所へお申し込み下さい。  
 令和2年の当り年、子年生まれ、厄年歳祝、特別奉仕ほか、どなた様でもご奉仕を!!  
 参加初穂料 金一万円(カミシモ含)  
 神事奉仕、直会、福マス、子年土鈴、絵馬、福豆、福餅ほか授与。  
 厄祓い祈願の受付 (祈願料は1月の厄祓いと同一)  
 節分の日厄祓いも受付。午前8時から正午まで随時受付奉仕します。又は午後3時10分まで社務所へおいで下さい。